

紀元0年よりもずっと前の太古より  
変わる事のない人生開花の絶対法則

# 王の道標

魔神召喚の秘宝

金原昌史

1. 三段階目で大きく動き出す
2. 全ては自己中心から変わる
3. 無限螺旋を描く8つの要素
4. 美しさの条件は順調なこと
5. 人生がいかにして進むのか
6. 意志で東西南北の力を回す
7. 天使が告げる開運の始まり
8. お洒落で美しく成れる理由

次に何をし  
何処へ向かい  
どの道を辿るのか  
全て見えた時  
創造主に成る

陽 神 天

信

感

救

運開

仁善靈

俗惡現

演

志

福幸

意

氣

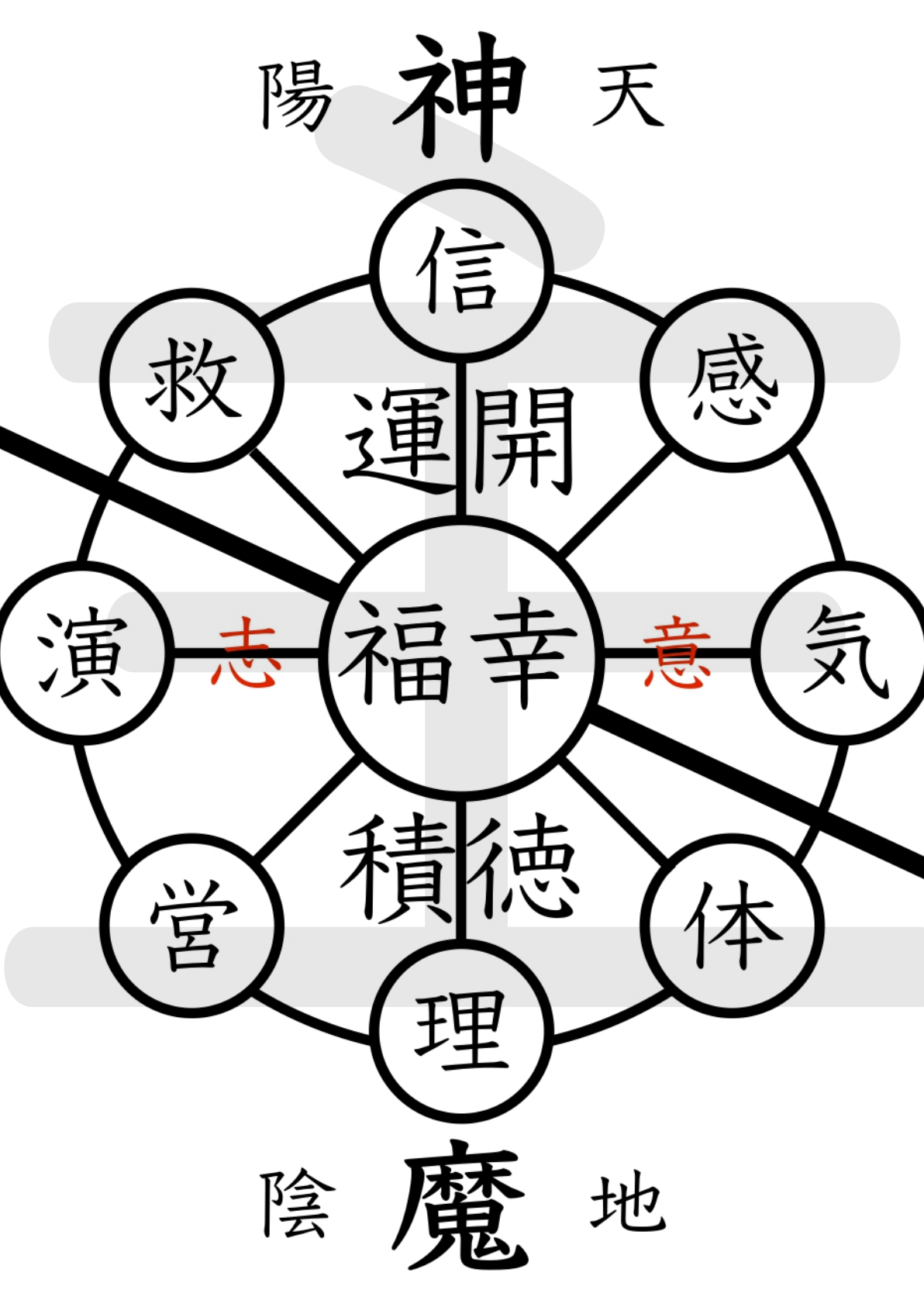
積德

體

宮

陰 魔 地

理



どうもこんにちは、金原です。

前ページの図は、是非スマホなどにスクリーンショットで保存して頂いて、時折確認しながら読んで頂けたらと。

この教材には、一人一人の成功と幸せ、そして、美しく平和な世界を実現する「魔法」と「神法」が書いてあります。

魔法・神法というのは、人々の良い願いを叶えるために太古の昔から存在する「呪文」とか、「魔法陣」とか、「護符」とかのことです。

これらにはしっかりとた意味があり、個人・世界の未来を大きく変える、願望成就の教科書に載っている「図解」や「公式」みたいなもだと思って下さい。

その意味を理解し、信仰することで、人は「魔神」を呼び出し、「愛の力」を手にすることができます。

魔神というのは願望成就の象徴です。

魔はこの世の真理を意味し、学問や思考によって正解を知る時を指します。

しかし、それだけでは完璧主義人間となってしまう、自分の理想の邪魔となる存在を全てを敵に回す「悪魔」となってしまうのです。

つまり、方位における南。

これが力の源となります。

対する神というのは、「この世界の全ての現象（奇跡）」を指すものです。

現象は未来に起こるものなので、神を信仰するということは、「自分・他人・世界の未来を全て信じる」ということです。

「大丈夫、このまま進んでいけば絶対にうまくいく！」

こう思えた時、人は全てを許し、受け入れ、愛することができる様になるんですね。

すると、全てを楽しみながら淡々となす、明るくて、温かくて、頼もしい人となり、周りの人がよって来てくれる様になるのです。

これが、つまるところの開運というやつですね。

そして、人は集客せずにお客さん、仲間、パートナーと出会い、事業も人生も全てがうまくいく様にできているのです。

これが、方位における北。

愛の源となります。

しかし、やはり愛だけあっても真理がなければ、やる事なす事全てが的外れとなり、周りの人を困らせてしまうことになるのです。

この様に、2極対立構造にあるものは、「どちらも外せない大切な要素となっています。

これは善悪も同じ。

善玉菌の様な人ほど、優しいけれど、当たり障りなく、甘やかしがちです。

普段はそれでも問題ないかもしれませんが、不健全な状態を知らせる悪玉菌が居ないと、人も企業も風邪を引きません。

つまり、問題に気付かないまま末期ガンの様な状態になるのを防ぐには、問題を表沙汰にする「悪者も必要」なのです。

そして、毒出し・デトックスをして、生活習慣・やり方を変えて、社会も人間も健全になっていくわけですね。

この様に、この世界、人間、人生を理解していくこと。

そして、魔界から始まり、天界の神へ近づいていくこと。

これが「人」の、「王道で」あり、本当の「大人」になるということです。

その時、一人一人の人物と、この世界はとても美しいものとなります。

「美」は、「王」と「大」、そして末広りの開運を示す「逆八の字」を合わせたものです。

大人となり、王となり、開運していく。

それは、**あなた（主）が神になる**ということです。

あなたが、あなたの素敵な願いを叶えていくということ。

そうして、世界は和合していき、大和となり、平和が訪れます。

和の国に生まれた僕たちの使命が、ここにあるはずです。

まずは、あなたの開運を果たすこと。

そこから始めましょう。



# 1. 三段階目で大きく動き出す

ではまず、人生の大枠を捉えてみましょうか。

図で言うと、下から順に「徳積→幸福→開運」と書いてありますよね。

人生はこの三段階で成り立っています。

簡単に説明すると、こんな感じです。

- ・ 徳積＝人生の基盤構築
- ・ 幸福＝人間的魅力を磨く
- ・ 開運＝願望成就に向かう

図には、斜めにクロスする線（×）がありますね。

人は、生まれると、まずは自分の幸福に向かって「徳積み」ということをします。

下から順に「知恵→生活→健康→幸福」といった感じで、ピラミッドを積み上げていくわけですね。

すると、だんだん自分の世界に入っていく、「自己中心」的な人になっていきます。しかし、それでいいのです（詳しくは後述します）。

幸せは、幸せな人のところに集まってきます。

お金も同様に、お金持ちのところへ集まってきます。

なら、開運するためにも、まずは自分が幸福になるしかないのです。

結局のところ、人が魅力を感じる人というのは、幸せで、明るく温かく、気持ちに余裕があって、優しいんですよね。

要するに、「良いオーラ」を放っている人は魅力的だということです。

そして、他力があなたの魅力に集まり、味方してくれて、開運するのです。

つまり、「×」には、「1段階目で徳積みしながら閉運し、2段階目で幸福になって魅力をつけ、3段階目で開運して願望成就していく」という意味もあります。

ここで一つ、大切なお話をします。

「福とは、自分で積み上げるもの」で、これだけでは半分です。

そして、「幸せは、天から与えられる恵」です。

それは雨の様なもので、器を用意しておかなければ、受け取ることができません。

つまり、「幸福の半分は、器に入ってくる」のです。



そのためには、天使になる必要があります。

幸福な自分を演じる（Angel）ことで、器ができ、そこに天からの恵（幸せ）が入ってくるのです（詳しくは後述）。

そして開運し、その幅の中で願望成就が起きます。

では、三段階ごとの説明をしましょう。

一段階目の徳積みに必要なのは、営（生活・仕事）と、理（真理・知恵）と、体（健康な体）を整えていくことです。

知恵があつての営みですし、生活や仕事があつての健康ですよね。

本当に健康であれば、それだけでも無条件の幸福を得ることができます。

といっても、これは「アプローチする方法がそれだ」という意味であることを覚えておいて下さい。

なぜなら、人は、「心の壁」があることによって大きなストレスを発生させ、それだけで身も心もボロボロにしてしまうからです。

だから、二段階目に幸福（心）がきます。

二段階目の幸福には、気（心を養うこと）と、演（言動を正すこと）が必要です。

一段階目のことをより追求する他に、自分の好きなことに集中するとか、今目前にあることをしっかり味わうなど、精神的なアプローチをするわけですね。

(演じることが必要なのはさっき話した通りですが、詳しい演じ方については7章でお話しします)

そして、自分が本気でやりたいことに夢中になっていると、努力しなくてもその先が見えてきます。

「あれ、この趣味、このまま仕事になっちゃいそうぞ」という感じです。

そこからは、自然と導かれる様に次へ進むので、覚えておいて下さい。

そしてやってくる三段階目の開運は、感（感動）と、信（信仰）と、救（救済）が必要です。

ここでは、人に感動と救済を与えるという「貢献」の意味があり、与えていくのが特徴です。

その活動が進むにつれて、事業や趣味が大きく前進し、未来を信じていることができる様になり、愛が大きくなっていきます。

するとどうでしょう。

あなたが「自分の味方だ」と思うテリトリーがどんどん広がっていき、他人に対して優しく接することができる様になります。

そして、本当に仲間が増えるのです。

その時には、お金も人脈も集まるし、大抵の願いが叶う様になっています。

この宇宙、他力、人様をみんな味方につけて、自分の夢に賛同・協力してもらうこと。

これが、開運の最後の形です。

では、始めから人を動かせばいいのでしょうか？

念を押しておきますが、それは「全くの逆」です。



## 2. 全ては自己中心から変わる

周りの人に味方してもらうには、自分が変わるしかありません。

それが、さっきも言った「自己中心」ということです。

自分の心が荒んだままの悪魔状態で物事を始めると、「攻撃と支配」が手段となることを覚えておいて下さい。

時によって必要な危機的状態もありますが、基本的には間違ったやり方です。

攻撃と支配によって成功する企業もありますが、そこで働く社員は皆不満を抱え、いつかは最悪の状況に陥るのがこの世の定めです。

社会は悪い方向へ進み、本当の仲間はず、社長を含めた重役が手にするのは「冷たいお金」のみ。

これは人生が開運したのではなく、力が大きかっただけなのです。

世界平和とは程遠く、国家がこれをやるとすぐに戦争が起きてしまいます（今現在も起きている）。

「中心」の字にある通り、人生は自分の「心次第」で大きく変わるものです。

つまり、心が人生の中心点であり、ターニングポイント（×）となっているのです。

精神的に楽になると、人は免疫力が高まり、体内毒素を減らすこともできます。

イライラした時、人の体内には猛毒が発生するので、それがなくなるだけでもかなり元気に成るのです。

これが見せかけの攻撃と支配による成功の場合、仲間がいないので、いつもお金を失う恐怖に怯えることになります。

また、社会や会社が腐敗していくのを見ることになるので、世界の未来に絶望し、どんどん不幸になっていきますね。

とにかく、ここで言いたいのは、「人生自分の心次第だ」ということ。

全てはその心を磨くための修行だと思って下さい。

「全てが修行であり糧である」と分かれば、嫌なことがあった時も我を見失わず、嬉しいことがあった時も油断しなくなるものです。

一喜一憂しない芯のある人には、道ができます。

この道が、真理と信仰をつなぐ一本の線となり、あなたを導くでしょう。



### 3. 無限螺旋を描く8つの要素

では、中心（幸福）に対して、それを磨いていく8つの要素（気感信救演営理体）には、どんな意味があるのでしょうか。

これには始まりと終わりがあり、螺旋を垂描く様にぐるぐると回っています。

太陽が東から登る様に、始まりが「気」で、そこから左回りで「体」まで一周します。

「気＝心を養うこと」で、それには繋がる三つの要素（体・感・演）が必要になります。

体が健やかなだけでも楽だし、感動によって人は元気になるし、演じることで未来の精神性を体現することができるのです。

あとは同じ原理ですね。

線で繋がる要素がそれぞれ必要になってくるので、図を見た方が早いと思います。

「感＝感動する・与える」

「信＝未来が必ず明るいと思える」

「救＝自己を救済する・人に救済を与える」

「演＝未来の理想の自分を演じる」

「営＝特に生活と仕事をしっかりやる」

「理＝真理や知恵を学ぶ・真理知恵と一つになる」

「体＝健康体になる」

ここにはストーリーがあって、人生の大枠となっています。

気：赤ちゃんは、周りの人から愛情たくさん受けて、心が育つ時期です。

感：幼少の頃は、毎日が新しいことばかりで、感動の渦の中にいる様なもの。

信：日々成長して、出来ることが増えていくと、未来は希望と夢でいっぱいです。

救：いつか人生の壁にぶつかると、信じるのが、実は自分を救ってくれていたのだと気付かされます。

演：自分が変わるしかないのです。そして決心して、演技をする様になるのです。

営：その頃から、なんだか楽しくなって、活動がだんだん軌道に乗っていきます。

理：そうして、ここまで来て、初めて人生の真理というものに気付くのです。

体：全てが順調に進むと、豊かさに溢れ、肌にもツヤが出てきます。

気：そして、元気になって、願いがどんどん叶う様になっていきましたとき。

実は、8つのうち、最後の「体」をどう捉えるか？が重要です。

ここを理解していないと、一段階目の徳積みで大きくつまづく人が大勢出てきます。





## 4. 美しさの条件は順調なこと

日本語は元々「縦向き」に書くものです。

「美容健康」という言葉を縦に書くと、下に健康、その上に美容が「乗っている」形なのが分かるでしょう。

これは、「健康が土台となって美容が実現する」ということを指します。

つまり、下の字が上の字の条件になっているのです。

美容健康の下には生活習慣があり、そのさらに下には学問修養が。

身を修めようとする姿勢があるから学問するし、そこで知恵を身につけるから物事の良し悪しが分かるし、良い習慣を身につけるから生活が上手くいって、健康になって、美しくなるのです。

世の中には、美男美女を妬む人がいます。

要は、彼らが「美人だから人生が上手くいっている」と思っているのです。

しかし、本当のところは真逆で、「人生が上手くいっているから美人」な訳なんですよね。

人生がうまくいっていないのに美しい人なんて、僕は見ることがありません。

そして、妬む人からは魅力が失われていくし、性格が悪くなっていくので開運しません。

人相も悪くなっていくでしょう。

つまり、自分の人相が悪くなっていたら、その時は、生き方や考え方を改めたり、心を入れ替える必要があるという「サイン」なのです。

自分が進むと幸福になれるであろう道からずれている時、進路を修正していくというのは、一つのやり方でもあります。

今回の使っている因果の図には、8つの要素があって、美容健康というのは最後の「体」に当たります。

なので、「美しさは結果として最後に手に入るものだ」ということを覚えておきましょう。

なぜなら、これを覚えておかないと、「因果に落ちる」という状態に陥ってしまうからです。

人生を大きく三段階に分けると、「徳積→幸福→開運」な訳ですが、徳積は更に3つの段階に分けることができます。

「徳積（知恵→生活→健康）→幸福」という感じ。

美容健康は最後だって言ったのに、ここにも健康があるのはおかしいと思うかもしれません。

しかし、これは主なアプローチポイントが「知恵→生活→健康」という風に変化していくという意味です。

じゃないと、「自分は生活が忙しいから健康にはなれない」とか、「自分は病気だから幸福にはなれない」という風に、諦めてしまいます。

ここでいけないのは、

- ・何かのせいにする
- ・できない理由を探す

という2つの癖がついてしまうこと。

健康になろうとした時ほど、親の作る料理に入っている添加物に過剰反応します。

幸福になろうとした時ほど、部屋のちょっとした汚れにアレルギーを起こします。

そして、イライラして、体内毒素を発生させ、自滅するのです。

因果図の方に「体→気」とある様に、本当に気持ちが整ってくるのは「一周回って帰ってきた時」なんですよ。

というか、この円は渦巻き状にぐるぐる回り続けるので、その中でだんだんと良くなっていくものなのです。

それに、8つの要素がストーリーになっていると言っても、日頃から8つ全部の要素が必要になってきます。

全てが繋がっているから、全てが影響しあっているのです。

いつも、気を整えておくと良いし、  
いつも、感覚を高く持つておくと良いし、  
いつも、信じる心を持つておくと良いし、  
いつも、救われる様な生き方をすると良いし、  
いつも、未来の自分を演じながら過ごすが良いし、  
いつも、日々の営みをしっかりこなすと良いし、  
いつも、真理に則った生き方だと良いし、  
いつも、健康で美しくいれたら良いのです。

その周期を回す中で、8つの要素がだんだんと一つに統合されていく。

その時、人は真理と一つになるし、未来の願望成就と今が繋がるし、自分の中の魔神を呼び出したり、善悪を超越したりするんですね。


なので、美男美女を見習うべきだし、焦らずに一步一步進んだ方が吉です。

では、その道のりがどんなものなのか？

- ・ 人生の王道（天地人）
- ・ 人生の三段階（徳積→幸福→開運）
- ・ 人生の8要素（気感信救演営理体）

これらを絡めて、開運と願望成就までを解説していきましょう。

これが分かれば、あなたは自分の人生・未来を信じていることができるようになります。



## 5. 人生がいかにして進むのか

人生には、東洋哲学の「天地人」があり、その三つを繋ぐと「王」という字になります。

天から命を授かり、地に生まれ、人として成長し、天（神）を目指すのです。

3本中2本目の横棒が「人」で、下からだんだん上に昇っていくものだと思います。

まず、天の3要素である「感・信・救」を持って生まれ、幼少期を過ごします。

次に、地の3要素である「営・理・体」で徳積みをし、開運へ向かうためのエネルギーを貯めます。

いづれ心（幸福）の壁にぶつかりますが、人の2要素である「気・演」が開運への扉を開ける鍵となっています。

そして、開運し始めた時には、再び天に向かって昇る「感・信・救」が必要になるのです。

もっと柔らかく説明してみましよう。

読み終わった時には、図の要素やその順番が、人生とぴったり当てはまることに気付くはずで

-----

まず、親が天から子を授かり、ついに天使の様に可愛い赤ちゃんが生まれます。

しかし、少し時間が経つと、抱っこしてあげないと直ぐに泣き始める、そんな魔性性が出てきます。

でも、それは、親からの愛情をいっぱい受けて、気を養うためです。

自我が芽生え始めると、毎日が新しい発見の連続で、未来へのワクワクが止まりません。

自分が大人になった時には、何でもできると信じて、宇宙飛行士やサッカー選手、お姫様やお花屋さんにだって、本気でなる気満々です。

親のすることはなんでも真似したくって、お料理のお手伝いだってできるもん。

そうして徳積みが始まり、まずはお勉強をして真理を学ぶ様になるでしょう（学校ではそうはいかない）。

親の目を離れると、お外でたくさん遊んだり、クラブ活動をしたりして、体がどんどん発達していきます。

学校の勉強以外は、楽しいことばかりです。

そう、学校の勉強以外は。

国語や算数、理科社会ぐらいは納得できるけど、どうして学校に行かないといけないんだろう？

お友達に会えるのは楽しいけど、その内受験勉強が始まるし、塾にも行かないといけない。

どう生きていけば、自分は救われるんだろう？

いろんな進路があるし、いろんな仕事があるよな。

スーツ着をて、立派な大人のフリをして、その会社と仕事が最高で大好きなフリをして。

言いたいことを言わず、やりたいことをやらない自分を演じる毎日。

気が付けば結婚していて、家での暮らしと職場での仕事で、大忙しだ。

夜の営みなんてものにも、だんだん興味がなくなってきた気がする。

上司はいつも「ああしろ、こうしろ」ってうるさいけど、結局俺も、嫁さんと子供達に同じことしてるんだな。

でも、理性がないと、人生大変なことになるぞ。

気が付いたけど、俺ってもう30後半なんだな。

「アラフォー」ってやつ？

お腹も完全に出ちゃってるよ。

毎日だるいけど、これが歳をとるってことなのかもな。

父ちゃん母ちゃんも、そろそろダメかもしれない。

もっと親孝行しておけばよかったのかね？

感傷に浸っても仕方ないよね。

子供たち、もう受験ラッシュか。

最近読んだ本によると、「勉強しろ」って言うのは、子供を信じていない証で、見張るより放っておいた方がいいらしい。

それで例え受験に受からなかったとしても、自分が進むべき道に勝手に進むんだそう。

ちょっと難しいけど、信じてみますか、子供の将来ってやつを。

なんか、あれからだんだんとだけど、あまりイライラしなくなってきたな。

体も楽になってきた気がする。

腹は相変わらず出てるけど、最近暴飲暴食してないもんな。

「信じるものは救われる」ってか？

俺も悟りを得たもんだ。

でも、結局やるべきことやらないと、本当に幸せな家庭なんて築けないぞ。

あの子たちの未来もあるし、どうすりゃいいんだ？

また、最近読んだ本によると、「徳積み」ってやつが大切らしい。

なんでも、人生の土台を積み重ねていくと開運するんだってよ。

開運って何だよ（笑）

まあ、俺もこのままいったらガンやら糖尿やらが怖いし、健康には気を使っていく様にしよう。



最近見たYouTubeの動画によると、部屋を片付けたり掃除したりするのって、めちゃくちゃ大事なんだってな。

共働きだったから、正直汚いところがいっぱいあるんだよ。

確かにずっと気になってた。

だからダルかったのか？

よく分からんが、偉大な科学も実験の繰り返しだ。

とりあえず、次の休みから始めてみるとするか。

あの動画見てから結構経ったけど、家の部屋と職場の机しか掃除してないのに、なかなか調子が良くなってきたな。

やっぱり昔から言われていることって大切なんだなー。

でもさ、そう考えたら、なんであいつらあんな汚いところで、しかもスマホいじりながら飯が食えるんだ？

あり得ないな。

俺の教養がなかったのもいけないし、ここは叱らずにアドバイスしてみよう。

あー！まただ。

あいつら、何度言っても聞かない。

クソッ、こんなところにパンツ脱いだままにしてんじゃねーよ！

片付けと掃除であんなに元気になれるのに、これじゃ逆効果じゃねーかよ。

最近、自己啓発よりも開運みたいな話が多いな。

これって結局、開運のために自己啓発があるってことなんだな。

みんな人間だけど、進む道は違う。

だから、「これが正しいんだ」っていう自己啓発も大切だけど、そっから先はみんな違ってくる。

じゃあ、俺って将来どうなりたいんだ？

将来どんな自分になりたいかなんて、もう何十年も考えたことない。

でも、家族と笑って過ごしたいし、職場のねーちゃん達を笑わせるのも好きなんだよな。

とりあえず、面白いことバンバン思い付く明るいやつになりてーな。

そう考えたら楽しくなってきた。

最近、「変わったね」ってよく言われる様になった。

そりゃそうだよな。

だって、なりたい自分になろうと思ったら、そうするしかないもんな。

何でこんな簡単なことに気がつかなかったんだろ？

お陰で（多分そうだろうな）、人相も良くなった気がするし、着る服のセンスもだいぶ変わった。

まだまだ人生これから、だな。

噂によると、いつものおふぎけのせいで、会社の重役から目つけられてるっぽい。

なんか、家族も会社も雰囲気変わったよな。

みんな明るいし、働いてて楽しいよ。

みんな頼んだことやってくれるし、相談持ちかけてくるってことは、信頼されてる証だよな？

昇進の話も出てるし、・・・ってあれ？

俺、もう50歳になるけど、30代の頃より元気だぞ？

徳積みっていうけど、健康だから幸せなんじゃなくて、幸せになった時に健康になるんだ！

確かに、健康を目指すときにやっちゃいけないことって、いっぱいある。

だけど、それぞれの人生は違うんだから、その中で幸せにならないと、下から積み上げた福と開運した後の幸せを合わせた「幸&福」には成れないってことだな。

久しぶりに真理を悟ってしまった。

はっはっは～。

-----  
長くなりましたね。

こんな感じで、今回の因果図は人生の全てを表します。

知恵として身につけ、体験として悟り、真理と一つになることで、未来を信じられるようになること。

そして、自分の望む状態を演じ、その中で日々の生活を営むのです。

いつか人生が花開いた時には、人に感動と救いを与えれば、さらにどんどん開運しますし、事業をやっても大いに成功します。

というか、ここまでのことをやったら開運しない方がおかしいんです。

成功しない方がおかしいんです。

それを望み、実際に行う時には、何かを待っていても始まりません。

それはあなたの「意志」によるもので、意志によって東西南北の8要素は繋がり、より強く作用する様になるのです。

次は、その「要素の繋がり」について解説しましょう。



## 6. 意志で東西南北の力を回す

ここまででまだ因果図について解説していないのが、「縦横斜めに引かれた線の意味」です。

これには、対局の要素が必要になったり、対局の要素もあった方が強力になったりするという意味があります。

そして、それを実際に繋げるのが、意志です。

例えば、「気」と「演」。

気を養って開運するには、未来を演じることが良い薬となります。

望む状態の自分に実際になってしまうことで、未来を引き寄せるという感じです。

逆に演じるなら、気持ちを十二分に整えることをしないと、最高の舞台にはなりませんよね。

続いて「感」と「営」。

感覚を研ぎ澄ませるには、清らかな生活（営）をしないとダメです。

習慣を正したり、家や職場の環境を清めるという、そういう感じ。

反対に営みを栄えさせるには、人に感動を与えないといけません。

人は気持ちで動くので、まずは心を動かさないと、救いを与えても無駄なのです。

最後は「信」と「理」。

未来を信じるためには、「このまま進んでいけば大丈夫だ」と思えないといけません。

そのためには、人生や世界の真理を学ぶ必要があります（優秀な師匠の下につくという方法もあります）。

対する真理を学ぶ時には、その教科書に書いてあることや、人が言ったことを信じなければいけません。

こんな感じで、対局にある要素は常に一緒に回っているのです。

ということは、今のポジションが「気」であるなら、それは同時に「演」であるということ。

ここには、「陰陽の関係」があるとわかりますね。

要するに、「対局の要素が一緒に回っている」という、太極図が表す（左回り）そのままです。

ちなみに、因果図の方では、端から端まで斜めに引かれた、この太い線が陰陽の境目を表しています。

南西側が陰、北東側が陽。

初めは一つずつの要素から。

次は、線で結ばれた隣の要素や対局の要素を合わせた4つの要素を同時に。

最後は、全体を陰陽に分けて、全部同時にやっていく様になります。

ポイントは、「左回り」であること。

この宇宙の根源は「気」です。

ここには宇宙を飛び交う様々な「科学的エネルギー」や「波長」という意味もあります。

転じて、振動とパワー。

それによって、単に物質があるだけのはずの宇宙空間に光や熱、電気や磁場、様々なものが発生するのです。

振動とパワー。

それは、人の場合「感動」です。

そうして感化されて、人は、人生は、宇宙のそれと同じ様に動き始めます。

逆の右周りがあり得ないことはないのですが、先に南へ進むと大変なことになるので、緊急時以外はやめた方がいいです。

「南＝魔＝真理＝学問＝学校」となりますね。

今の日本は子供を学校に押し込めますが、そこで子供たちは「たった一つの正解」を導き出し、「それだけを行う」洗脳を受けます。

すると、大人になった時に「あいつは間違ってる！」→「俺のいうことを聞け！」→「ふざけるな！」→「やっつけてやる！」→「どうだ、俺が正しいんだ！」という感じで、悪魔の攻撃&支配に落ちて行ってしまうのです。

アメリカのキリスト教系教育も、日本の創価学会による仏教も、過激派イスラム教徒も、結局は「〇〇の言ったことがだけが正しい」という感じ。

なので、現状は「みんな悪魔の教え」なのです。

だから宗教やるなってことではなくて、正しく学べいいと思います。

それは占いを通して真理を学ぶことであり、開運へ導く道徳の教えなのです。

学校や教会、お寺でやるべきなのは、基本的には真理を教えることだと思います。

しかし、真理の前に「信仰」がなければ、争いが起こり、戦争を平気でする様になってしまうのです。

信仰だけでは役立たずですが、大きな問題を起こすことはないでしょう。

そして、未来を信じ、愛と希望に満ち溢れた状態になってから、真理を学び、行ずればいいんですよ。



だから、東の「気」から始まったら、北の「信」を通過して生きましょう。

確かに、太陽は南側を通ります。

それでも、太陽に近付き過ぎて日差しに焼かれた天使から、真っ黒な墮天使、悪魔に落ちていくのです。

「急がば回れ」というのはこのことで、初めから大きな力を手にしようとした愚か者が、世界を滅ぼします。

ただ、その愚か者達から自分を守らなければならない時には、やはり力が必要です。

明治時代。

アメリカやイギリスなどの西洋・白人が迫ってきた時。

海外に負けない生産力をつけるために、日本はわざと学校教育をねじ曲げました。

小学校から大学の様な教育体制を敷いているのはそのせいです。

この状態は、もうしばらく続くでしょう。

まあ、それでも信仰と学問（左回りと右回り）の両方を同時にやればいいんですけどね（というか、日々8要素全てやる）。

真理を学ばなせいで、大人が子供の未来や国の未来を信じることができません。

これが現代（2021年現在）の1番の問題だと感じます。

なので、僕は、この太古から変わらぬ「平和の真理」を令和に広めて、世界を変えようと思っているわけです。

みんなが、お互い信じることができるように。

そして、良い思いが形になる様に。

では、その世界の変化はどこから始まるのでしょうか？

世界の大変革を知らせる何か。

それは、「天使が吹くラッパの音」です。



## 7. 天使が告げる開運の始まり

人は、一旦運が閉じていく徳積みのピラミッド構造を経て、演じる（Angel）ことで、開運への芽を出します。

そして、人類は今、徳積みの最後のところへ来ていると置いていいでしょう。

つまり、三段階ある内の「幸福」の段階へと、片方の足を突っ込んでいる状態です。

人は、この時に一番葛藤します。

「あれのせいで、俺は・・・。」

「あの人のせいで、私は・・・。」

でも、大丈夫です。

未来を信じ、演じること。

そして、人に感動が与えることが出来れば、真理を与えて、救済することができます。

つまりは、芸能です。

美しいものに触れましょう。

美しい考え、行い、生き様。

美しい心、言葉、文章。

美しい物、お洒落、容姿。

美しい音、光、街並み。

美しい自然、動物、国々。

西の方角に属する天使タイプの人たちが、なぜ旅行好きなのか。

外に求めるのは、自然なことです。

それは、学ぶためでもあり、自分の中に「美しさを宿す」ためでもあります。

そして、太陽は東から昇るのです。

太古の昔から日本がやっていたこと。

西の彼方にある若い国は、コチラより宗教に熱心ですから、受け入れてくれるでしょう。

彼方の西海岸から、極東の海岸へ、天使（Angel）の吹くラッパの音が響き渡る。

これも比喩表現になります。

これから世界に起こることを読み解けば、同じ様な意味を持つ現象が、いつか起こるはずで

「メシア」。

この言葉は聖書に載っているらしいですが、その意味である「救世主」とは何でしょうか？

「主」とは、「お前さん」という意味で、人に敬意を払って使う言葉な訳です。

なぜなら、「王」の上についている「丶」は、神を意味するからですね。

そして、日本には神道が。

つまり、救世主とは、全人類一人一人のことです。

その一人一人がみんな神に近づいていくことで、世界が救われるのです。

僕が生まれた日本がたまたま世界の聖地であるだけですが、そこに残った言葉のヒントを借りながら、ここに示しを残します。

まずは、僕ら日本人が、天使を呼び覚ます時。

美しいものに触れたら、今度は自分が美しさを放ちましょう。

カッコいい人、かわいい人、キレイな人。

あなたの未来を創造してください。



## 8. お洒落で美しく成れる理由

ここまで読んでいただけたなら、以下のことがわかると思います。

そして、これらが最も根源的で自然な開運方法です。

美しいからお洒落ができるのではなく、お洒落をするから美しく成れる。

心が豊かだから美しい言動になるのではなく、言動が美しいから心が豊かになる。

部屋が綺麗だから元気になるのではなく、元気だから部屋を綺麗にできる。

変わって仕舞えばいいんです。

理想の自分に。

空元気ですって？

その器に、本当の元気が注がれていくんですよ。

だから、変身の魔法をかけましょう。

キラキラ輝く、素敵な毎日が始まります。

そして、光を放ち、因果の闇を抜け出した時。

そこは地上であり、種が芽を出しています。

そこからが、あなたの本当の人生の始まりです。

どんな花が咲くのでしょうか？

色と形は自由に決めることも出来るだなんて、何だか不思議で面白いですね。

種が落ちれば再び芽が出て、いろいろな色や形の花々と一緒に、何度も何度も咲く時が来ます。

さあ、あなたの中の魔神は目覚めました。

あとは願いを叶えるだけ。

美しい衣を身にまとい、心の中に魔法陣を描いて、美しい声で歌って、美しい動作で踊って、魔法の効果を待ちましょう。

その姿は、まさに神様（かみざま）です。

神様に  
願いを込める  
魔法陣

降り立つ主に  
奇跡繋ぐ世



## あとがき

ここまでお読みいただき、ありがとうございます。

これから僕は、より一層の学問修養を重ね、一人一人の現実に向き合ったアドバイスと導きを与えることのできる、「導師」として活動していきたいです。

占いや知恵（真理）を学ぶほどに、人と世界を信じることができ、愛することができると。

こんな喜びはありません。

正直のところ、僕自身が今やっとな幸福の壁を破るところです。

しかし、むしろこれは、その変わっていく姿を周りの人に見せて、示しを与えるチャンスだと思います。

なので、読んでくれた方々とは、これからも一緒に成長・開運して行けたら嬉しいです。

ブログ「蛮殻道」の他に、YouTubeの「金原昌史 命改塾チャンネル」と、Twitter (@relaxziizi) もやっています。

どこからでも構いませんので、教材（王の道標）の感想や、人生相談、お待ちしておりますね！



読んでくれるみなさんが、順調に徳を積んで、開運し、素敵な想いを形にしていけますように。

天使の輝きが、あなたの周りにもスーッと届いていき、みんなの種が芽を出します。

明日もお洒落して、美しく、歌って踊りましょうね。

改めて、ありがとうございます。

それでは、このご縁に感謝して。

またお会いしましょう。